



しろっこだより

赤穂市立城西小学校

〒678-0244 赤穂市城西町4 | 番地 TEL 0791-42-0698

文責：西村 博子

9月1日は防災の日

～いざという時のために！備えていますか？～

9月1日が「防災の日」であることを知っていますか？

1923（大正12）年9月1日に発生した関東大震災に由来し、毎年9月1日に「防災の日」が設けられており、防災の日を含む1週間（8月30日～9月5日）は「防災週間」とされています。

この夏休みの間にも、熊本地震や千葉豪雨などで、尊い命が失われたり、多数の家屋が被害を受けたりして、今なお多くの方が避難生活を余儀なくされています。

「災害はいつ起こるか分からない」と、万が一に備えて準備しているつもりでも、突発的な自然災害は予測が難しく、長引く避難生活に対する備えができていないか不安になります。

島国である日本は、最近の地震が頻繁に起きており、近い未来に起きるといわれている南海トラフ地震に対しても、これまで以上に関心が高まっていると思います。地震や集中豪雨による被害、台風、竜巻、山火事など、自然災害は、いつ、どこで、どのくらいの規模で、どれくらいの期間起きるか分かりません。それだけに、普段からの備えが大切になります。「防災の日」を機会に、普段からの備えについて考えてみてください。



【何をすればいいの？】

「防災の日」は、台風、豪雨、洪水、高潮、地震、津波等の災害についての認識や理解を深めるとともに、それらの災害に対する心構えと備えをするための日です。

災害が起こったときにどのように行動するのか話し合ったり、自分の家や職場に災害備蓄品の用意や保存期限のチェックや見直しをしたりする日でもあります。



【災害が起こったらどこに避難するの？】

近くの避難所を確認しましょう。いざという時は、頭が混乱して冷静な判断ができにくくなる状況も考えられます。

普段から避難所の場所やハザードマップを確認しておきましょう。



【どんな災害備蓄品（防災グッズ）が必要なの？】

水や非常食、懐中電灯やラジオ、モバイルバッテリー、乾電池など、防災グッズの備えはできていますか？他にも、新聞紙、レジャーシート、小型ガスコンロ、紙皿・紙コップ・割り箸、手指消毒液、靴、防寒具など、必要だと思うものを準備し、すぐに持ち出せる場所に保管しておきましょう。

先生達が「たくましい城西っ子をめざしてがんばり『たい』こと」

職員室玄関掲示板に、2学期先生達がかんばりたいことを鯛の形のカードに書きました。掲示してできあがった姿は「スイミー」ならぬ「J（ジェイ）ミー」！（*城西の「J」）たくましい城西っ子をめざして、先生達も心と力をあわせてがんばります！！



先生達もスキルアップ！～スクールカウンセラー研修～

この夏休み、2学期も城西っ子の笑顔を守るため、先生達も積極的に研修に参加しました。

この日は、スクールカウンセラーの上村先生から、子ども達の心に寄り合う話の聞き方をロールプレイで学びました。実践に生かしたいと思っています！



タブレットパソコンが新しくなりました！

国が掲げる「GIGA（ギガ）スクール構想」により、本市の小中学校に通う子ども達に、一人1台のタブレットパソコンが配付されていますが、この2学期から新しいタブレットパソコンが配付されました。「GIGA（ギガ）スクール構想」は、一人1台のタブレットパソコンとネットワークを整備することで、子ども達一人一人に、多様で個別・最適化された学びを持続的に実現していくためのプロジェクトです。

学校での授業では、タブレットパソコンを使うことが目的ではなく、確かな学び、豊かな学びを支えるツールとして、さまざまな場面で活用したいと考えています。あわせて、情報モラル学習の欠かさず、安全・安心な活用を進めていきます。

*家に持ち帰った際は、ていねいな取り扱いをお願いします。

*きまりを守って活用できるよう、見守りをお願いします。

